AUTO

組込み機器のテストを自動化する

1 週間で はじめ られる かんたんノーコード

いろんな 機器で 使える

お手持ちのラズパイを使ってすぐに はじめられるプラットフォーム

AUTOmeal(オートミール)は、自動化が難しい組込み機器の自動テスト環境を構築できるプラットフォームです。 「Raspberry Pi 4」に「拡張 I/F ボード」を接続して使うので、とてもはじめやすく、さまざまな組込み機器に対応できます。テストシナリオをノーコードでスクリプトに変換。テスト実行、結果判定と一連のテスト業務を自動化できます。手動で行われている複雑な操作や、多くの計測を自動化し、テスト作業の効率化と正確な制御・計測を実現します。

使い方はかんたん3ステップ



2

3

テストスクリプトの作成

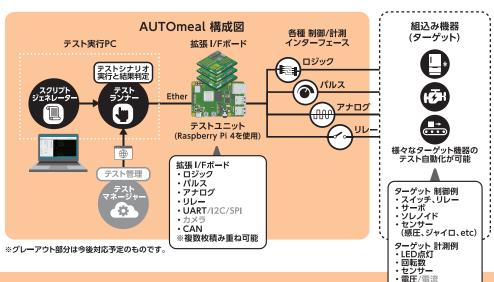
テストシナリオをノーコードで スクリプトに変換

テストスクリプトの実行

判定結果や信号の波形・通信の 内容を表示

テスト結果の確認

ターゲット機器を自動で 制御・計測



「AUTOmeal」でできること

ターゲットの自動制御・自動計測

入力する信号を自動制御し、出力される信号を自動で計測。

テストスクリプトをノーコードで生成

エクセル形式で作成したテストシナリオからテストスクリプトを生成。

Python 形式のテストを自動実行

Python 形式で書かれたテストスクリプトを用いてテストを自動実行。

シリアル通信の制御・計測

シリアル通信のコマンド送受信を自動化。通信データをモニタリング。

結果の確認

計測した信号を波形表示。シリアル通信内容もパケット単位で表示。

リモート操作

Ethernet 経由でのテスト実行管理に対応。離れた場所から操作可。

